



同窓会だより

第15号

平成5年8月15日
静岡県立磐田南高等学校
同窓会
印刷 総合印刷(株)大進堂

会長二年を有意義に 校史に残るマ高との 姉妹校提携も



同窓会長 加藤喜一郎

今年もまた暑い夏がやって来ました。同窓生の皆様にはいよいよ御健勝のことと拝察致します。

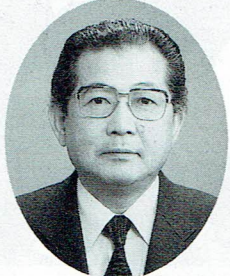
日頃は同窓会の各行事に深い御理解と御協力を賜わり厚く御礼申し上げます。特に昨年は母校創立七十周年の節目の年に当り数多くの記念行事が催されました。

また、これら皆様の献身的な御協力により、すべて百点満点の出来との高い評価を内外より頂戴し、まことに嬉しく御礼申し上げます。この間の皆様のご協力に心から感謝申し上げます。

●羽ばたけ心の翼・世界こそわが舞台

盛夏の時期に入りましたが、同窓会員の皆様にはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。昨年は、本校にとって記念すべき創立七十周年でした。記念式典をはじめ数々の記念事業も、皆様の母校愛あふれる御支援、御協力により、大成功のうちに終了することができました。ここに厚くお礼申し上げます。

記念事業の一つ、米国立リフォルニア州マウンテンビュー高校との姉妹校提携は、時代の要請である国際理解教育の具体的な道造りであり、大変意義深いことでした。さっそくこの三月には、生徒三十名による第一回マ高訪問が実現し、若



校長 石割忠夫

上潮に乗る わが磐南

者にとって貴重な異文化体験をしました。来春四月には、今度はマ高から合唱部の生徒が本校を訪問することになっております。両校

の交流を今後ますます緊密にし、両国の友好と理解を相互に深め合うよう切に望むところであります。幸いなことに、平成四年

度は、創立七十周年を飾る数々の目覚ましい活躍がみられました。なかでも特筆すべきは、野球部の活躍であります。夏の大会には四回戦進出、秋の大会にはベスト4入り、あと一步で春の甲子園に届くところでした。さらに何と言っても、七十周年の有終の美を飾ったのは大学進学の間断振りです。驚異的ともいえる開校以来の大快挙を成し遂げました。(別表)



第1回マウンテンビュー高校訪問団(平成5年3月)

- 3/20 磐田発——ロス着
- 3/21 ロス市内見学
- 3/22 ロス発——MV着
マ校でオリエンテーション
ホスト達と夕食会
- 3/23 歓迎会・昼食会
- 3/24 朝食会・市内見学
- 3/25・26 授業参観等
- 3/27・28 西部開拓時代の面影を残すコロムビアとヨセミテ国立公園見学
- 3/29 小文化祭(書道・日本の歌・日本の料理と遊びの部に分かれて、日本文化の紹介)
スタンフォード大学見学
- 3/30 授業参観・送別会
- 3/31 サンフランシスコ見学
- 4/1・2 帰国

マ高校訪問日程



マ高校校章

〈学んだこと〉 真のもてなし上手

引率教諭 内藤晴夫(高14回)



磐田南高校校章

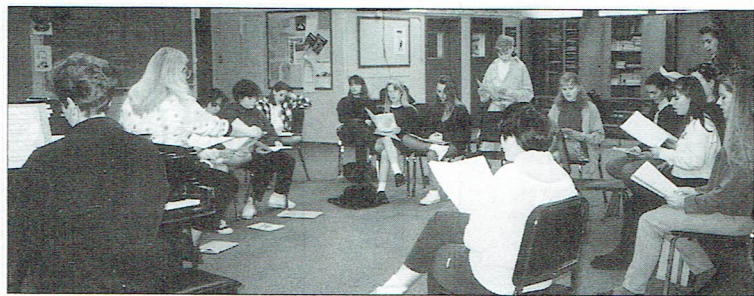
さて、来年の四月には、マウンテンビュー高校生の訪問を受けます。私達がアメリカで学んだ「もてなし上手」を、今度は彼等にお返ししたいと思います。

マウンテンビュー高校では、学校を挙げて私達を歓迎してくれました。ホームステイでは、アメリカの家庭生活を肌で体験でき、生徒ともども、有意義で思い出深いものとなりました。学校訪問と合わせて、「相互の交流を通して親善関係を一層緊密にし、日米両国の友好と教育、文化の発展に寄与する」という所期の目的が、十分達成されたと思えます。

生徒30名、校長、同窓会長、PTA代表、引率教員3名、総勢36名が、3月20日の正午磐田駅に集合し、家族や本校職員の見送りを受けて出発しました。生徒はまさに「小さな親善大使」の如く、積極的にその役を果たしました。

また、これら皆様の献身的な御協力により、すべて百点満点の出来との高い評価を内外より頂戴し、まことに嬉しく御礼申し上げます。この間の皆様のご協力に心から感謝申し上げます。

70余年の伝統ある母校同窓会。8月15日の総会をもって、すべて決定となりますが、事実上は、4月の評議員会の承認を経て、会長はじめ新役員組織で始動しています。物から心へ「21世紀を人としてどう生きるか」が問い直される時代。同窓会も原点を深く見つめようとする気運が……。



マウンテンビュー高校授業風景

3年 松下智子
 MV高校では歓迎会から驚かされました。私は会場の中央に立って挨拶をしたのですが、ぐるりと彼らを観察すると、日本では信じられない光景が！始終ざわさわわとしていて、お菓子を食べていたりジュースを飲んでいたりするので（もちろん話は聞いていてくれるのですが）。授業中は彼らは熱心で、積極的に手を挙げ、質問し、意見を述べていました。生徒が学校を利用して、という印象を受けました。

この二週間で感じたことを文字にすると、難しいですが、一言で言えばアメリカは真に個人主義の国だということです。長いものにまかれぬ！... ともそも長

アメリカ マウンテンビュー MV高校訪問記



マウンテンビュー高校授業風景

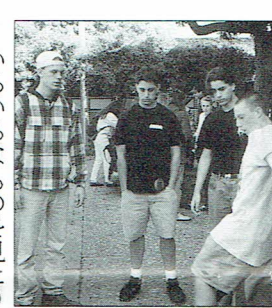
●羽ばたけ心の翼... 世界こそわが舞台●

一人一人が
 生き生き

見たり聞いたり
 試したり

3年 梶島 博

今回僕は初めて日本の外に出ました。そこはアメリカ、言葉も違えば、目に映るもの全てが、日本とは違っていました。



いろいろなものを見たり聞いたりして、それはその違いに気づくのは簡単です。しかし僕は考えました。なぜそうなるのか聞いてみました。もちろんその時に日本ではこうだよと説明もしてあげました。この違いを知ると、これはとても重要なことではないかと思えます。文化や考え方の違いはこのような

違いから生じるのですから。だから、「アメリカ人の考え方は間違っている」と簡単に言うことはできないと思います。どちらがいい悪いではなく、あくまでそれは違いだからです。そしてその違いを知りたい機会がホームステイだと思います。疑問に思ったことは何でも聞けますし、またこうして英語も上達するものだと思います。

国際化と言って無理に他国に合わせようとするより、自他の違いをもっと互いに理解し合うようにする、これからの国際化社会のあり方が問われるべきだと思います。



訪問団歓迎会の一場面

いものなど存在していないのかもしれない。学校生活を見ても、日本のようにいつも一緒に行動する仲間「グルーブ」は見あたりません。一人一人が、生き生きとしていて、誰もがリーダーになり得ると思われました。アメリカを知ると共に、日本人の、特に精神構造もみてきた、そんな有意義な旅でした。

一つの単語から
 異文化を知る

2年 永井かおり

アメリカ訪問中に大学の教授が興味深いお話をしてくれました。persistentという単語は和訳すると「しつこい」という意味の形容詞です。日本ではあまり良い意味には使われません。しかしアメリカでは良い意味で使うことが多いそうです。アメリカでは話相手にしつこいくらいに質問するのは良いことだそうです。それは、多くの質問をするということは相手に興味があり、もっと知りあって親しくなりたいということの意味からです。また、ステイ先で思いっきりくつろぐことは、その相手と一緒にいると居心地がいいからリラックスできるんだ、ということを表すそうです。

アメリカにはきっと「借りてきた猫」や「言わぬが花」に当たる表現は無いですよね。異文化間の相違は興味深いです。それぞれ国民性がどこで違ってくるのかを分析してみたいです。アメリカと日本との相違点があるとすぐアメリカが正しくて日本は間違っていると解釈しがちですが、つりあいのとれた物事のとらえ方を身につけることが大切だと思います。



本校生徒による書道実技紹介

この六月二十日、同期の市川正治君の計報を聞ききました。

一番に思い出すのは十年ほど前の磐田市民会館での公演のことです。昭和五十五年文化庁芸術祭賞を受賞した作品『雪』を十八回卒業生が中心になってふるさと公演として実現して下さいました。その発案者であり中心人物の一人が市川君であったのです。

市民会館を満席にして下さった皆さんの奮闘に對して、大変ありがとうございました。またこれでお芝居をやめる訳にはいかなかったな、と思つたものでした。

演劇の道に入ったのは学生時代からでしたが、三好十郎のエッセイの中に『三好十郎』

九月三日 『奇跡の人』
 東京・吉祥寺 前進座劇場
 来年月 『黄昏(たそがれ)』
 東京・吉祥寺 前進座劇場
 高校公演 『奇跡の人』 十月

先日、ある人の講演で、人は喜ぶために生まれてきた、という話を聞きました。まさに演劇は、自分自身も喜び、お客様に喜んで頂く仕事です。

これからも、さらに大きな喜びをめざして精進することを、市川君の靈前に誓ってまいりました。

公演予定

THE MIRACLE WORKER
 奇跡の人
 劇団文芸 村松晴雄
 高18回(小倉晴雄)
 年生きたら三年まるもうけ。八年生きたら、八年まるもうけ(趣意)のことは発見したとき、勇気づけられず、と続けていこうと思いました。

公演期間 月日-月日
 会場
 料金 1,500円(税込) 2,000円(税込)
 上演時間 2時間20分(休憩15分)
 劇団文芸

磐田グランドホテルで
宿泊研修プラン
 お手伝い致します。
 お1人様10,000円(1泊3食付、サービス料込・税金別)
 TEL 0538-34-1211 FAX 0538-36-1012

運転免許は
 公認
遠鉄磐田自動車学校
 磐田市見付5015
 TEL <0538> 32-7200(代)

磐田信用全庫

 © QUINO/Licensed by QUIPOS/JMC

異文化体験あれこれ



【ワッセンの白鳥城下の馬車のりばにて】

●羽ばたけ心の翼……世界こそわが舞台●

ドイツの夏は5時〜23時まで明るい長い一日である。人々はこの季節を色とりどりの花で演出し、テラスで景色を楽しみながら日光浴をし、また、会話を楽

Düsseldorfにて ドイツ便り

神谷美也子
高32回(旧姓垣内)

ドイツにも四季はちゃんと存在する。春と秋は日本にいた時よりも印象深い。が、どちらも冬に瞬間として組み込まれているように感じた。かくして長かった冬に別れを告げ、ドイツの夏が始まった。

しみながら食事をする。特にテラスで飲むビールは喉に嬉しく美味しい!ふと、昔の日本の縁台の会話はこんな風情でもあったらどうかと思われた。

それに抗議するストが起きるなど歪みが生じているのも現実である。が、テラス気分は健在だ。幸いにも私はそんなテラス気分のドイツ人に囲まれて、のんびりと夏を満喫している。しかし、娘と一緒に花や噴水や野生の動物達を見ながら、自由に公園を散歩し、行き交う老若男女と「Cruten Tag」と互いに微笑むことのできる日課は、何時まで続けられるのだろうか。ドイツのみならず、人々の心が常に穏和である事を切に願う毎日である。

ドイツの夏の太陽は今日にもこやかに輝き、夕食後の散歩は爽快だった。

かつて一旅行者として訪れ、憧れの思いで再訪した私を覆したのは、何といても天安門事件であった。報道は真実を伝えうるのか、思想教育とは何なのか、中国人とは一体どんな存在なのか。学生たちと接し、その情熱・少くとも私にはない一にうたれただけに、今も釈然としない思いが残る。人間や国家が信ずるに足るかを突きつけ



読めないメニュー(仏語でカルテ)で注文。テブルに並んだ料理は全くの予想外。三日もすると食べる物がありませぬ。どこに行っても仏語。街をさまよって見つけたマクドナルドのハンバーガーに心と胃のひとときの安堵がありました。私の仏語学習は、レストランのカルテ集めから始まりました。アパート、電気、電話、銀行の契約、水道、トイレ修理。栄光の仏国で英語は非力でした。赤ワインを買いたくて老夫婦

地中海の青い海を眺めながら……

ある夜「フランスに1年行くことになった。」と夫から告げられた時の平凡な主婦の戸惑いと不安は、南仏のプチホテルで目覚めた朝から現実となりました。

【マルセイユ近郊にて】



重田敦子
高29回(旧姓加藤)

ヨーロッパを旅し、明るく気さくな南仏の友人もでき、生きることに懸命になりながらも、人生を楽しむことを知ったような気がします。帰国の準備が済んだ秋の昼さがり、そんな事を考えながら、地中海の青い海をぼんやり眺められるオープンカフェで時の流れを楽しんでいました。

子供達の国際交流に思う

高14回 赤羽一仁



【ピーチツリーシティの自宅にて】

母校も昨年、米国の高校と姉妹校提携を結び、国際人育成の環境づくりを始められた事は、素晴らしい事と思います。

この遠州地区にも外国の方々が多く住んでおり、国際化の波が身近に感じられるようになりました。私も仕事の関係で、米国南部に家族で駐在しましたが、南部特有のサザンホスピタリティに助けられ、スムーズに溶け込む事が出来ました。現地校は言葉の解らない子供達をその日から入学させると共に、ESLによる英語

日本語教師として2年間 中国体験に

警田南高校教諭
吉崎久子
高25回

国際社会と叫ばれている昨今、多くの方が、旅行、仕事と異国体験をおもちのことだろう。外国は必ずしも、遠く珍らしいものではなく、なった、と言えようか。

もつひとつ私に強烈な印象を与えたのはやはり、戦争の傷跡。東北部という場所ながらもあるのだから、残留婦人、孤児と言われる方々に会い話すことの意義は大きかった。また、学生たちのスピーチ等で、過去が現在として生きていることをまざまざと教えられ、恐ろしく感じることもあった。しかし彼らは、恨みに根をもつてという事はなかった。いつも異邦人たる私を助ける者であった。彼らの前途に幸あれと思いつつも、中国大好きと言えない自分が悲しい。

教育、家内には市の教育センターによる英語教育と、いつ帰国するか分らない外国人に對し当然の如く対応してくれた米国の懐の深さと、市の外国人受け入れ姿勢に今でも感謝しております。近所の人達も非常に親切で、外国へきた不安感を吹き飛ばしてくれました。国際交流は、外国に出掛けただけでなく、来日外国人に對し自然に接したり、子供達も日本の教育をもっと自由に受けられる事も重要だと思います。また、留学や駐在で貴重な異文化体験の機会を得た子供達も、その経験を活かせるよう、日本の教育制度や、考え方の変革が望まれるのではないのでしょうか。

置物ケース、学校教材、その他工芸品

ニシオ工芸

西尾 恒夫(高3回)

〒438 磐田郡豊田町池田1367-2
TEL 32-3918

竹内育男会計事務所

電話(0538)32-4105

高2回 竹内 育男
高14回 平野 忠一

村松輝久司法書士事務所

電話(0538)37-5651

高2回 村松 輝久
磐田市中泉(今之浦)88番地の5

学校、病院、工場、ホテル、レストラン
厨房設備設計製作、施工



株式会社 中松

代表取締役社長 加藤 武(高7回)
代表取締役会長 加藤喜一郎(高1回)

静岡市下島430-2 ☎054-237-6291代
浜松・磐田・清水・沼津

六十の手習い

高3回 水野 勝



国税庁長官を経て、生命保険協会副会長

役所勤めをやめてから英会話の勉強を始めた。朝早く起きてNHK講座を聴く。七時からのアメリカ極東放送(FEN)のニュースと時事解説に取り組み。初めは何を言っているかさっぱりわからなかったが、今は何を喋っているかわかる。

戦後半世紀、日本はひたすら経済国家として頑張った。今は自動車、ゲーム機をはじめとして日本製品がアメリカの市場を占領しつつある。何とかしてアメリカはかりかりしている。英語で説得しなければならぬ。やはり英語は必要である。六十の手習いである。

卒業生は今

私は大学を卒業後金沢大学ががん研究所に勤務し、細菌から抗腫瘍物質を探す仕事をおおせつかった。細菌由来産物を片っ端からスクリーニングし、癌細胞殺傷有効物質を夜遅く迄探し続けた。そのうち「スター」という名の映画館で集菌し

私の癌研究

高14回 田中淳之



田中淳之 金沢大学がん研究所ウィルス部助教授

た故、「スター株」の名を持つ細菌が有効であることを見出した。スター株由来物質を癌細胞で腹がふくらんでいるマウスに接種すると、癌細胞が破壊され、腹がへっこんで、マウスは、元気になった。この株は、文字通り、我研究室の望で胸が一杯であった。さっそく、その効果を、マウスでテストし、上々の結果を得た。上司が、論文を書き終えた頃、外国雑誌が到着した。驚いたことに、その中に、スター株と同種の細菌から新抗腫瘍物質を見つけたという論文が、掲載されていた。今から、二十二年、夢と挫折を味わった、私の癌研究の思い出の一つである。

拝啓 水野 勝様
わが国の財政を税務畑一途に支えて来られたご苦労に、心から感謝を申し上げます。あなた様は、大蔵省切っ掛けの酒豪とか。でも今後は少しお気を付けてください。同窓生の誇りであるあなたが、いつまでも元気でいてほしいと願うからです。

拝啓 木原元央様
文部省高エネルギー物理学研究所、加速器科学放射光、どれも初耳。でも大変重要なお仕事だということはわかりました。頭脳をけずる研究の毎日、どうぞお体に注意の程を。志は大きく、欲望は小さく、すばらしいお言葉です。

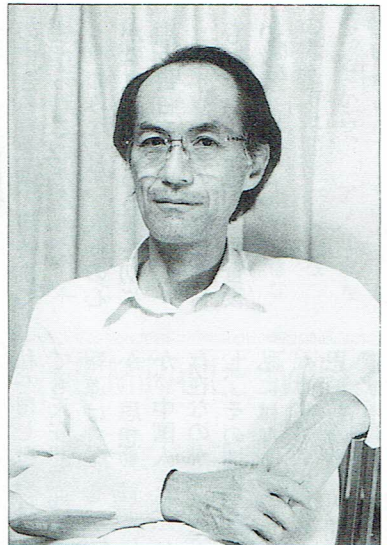
五百ページにもなる部厚い'90同窓会名簿、その中から4名の方々に近況を書いていただきました。仕事を通しての夢、生き甲斐、忘れられない思い出……などです。

拝啓 田中淳之様
抗腫瘍物質を探す仕事22年、ほんとうにご苦労さまです。抗腫瘍物質は人間が等しく待ち望んでいるもの。今や心身ともに充実したあなた様は、必ずよい成果を上げられることでしょう。ご活躍を心から祈り申し上げます。

拝啓 金子的実様
地域に知られるトンボ病院の院長さんが金子さんとは……。死亡原因のトップを争うガン、脳卒中の撲滅のために同窓生が取り組んでおられることは、心強い限りです。ますますのご活躍を期待いたします。

基礎研究の日々

高8回 木原元央



文部省高エネルギー物理学研究所研究主幹

加速器科学の研究に携わって、はや25年余り経ちました。粒子ビームの利用は科学技術のいろいろな分野に広がり、「放射光」や「中性子ビーム」は半導体や高温超電導、あるいはタンパク質や酵素といったバイオ関連物質の研究に欠か

の開発に取り組みましたが、いま新たに中性子の施設の建設計画に取り組んでいます。外国から、ものまね批判をされないためにも、国際競争に生き抜くためにも、こういう基礎研究が充実されるように、私に現役として残されたもう少しの間、努力していきたいと思っております。ところで、私は「志は大きく、欲望は小さく」をモットーにしています。できない理由をあげつらうより、何かを少しでもした方がよいと思うからです。

元気で活躍

脳卒中をはじめ脳の病気は死亡原因のトップの座をガンに譲りましたが、突然私達を襲い、本人だけでなく家族の人生をも狂わせてしまう恐ろしい病気であることに変わりはありません。私達の病院は、この脳の病気の治療及び予防を通して

高齢化と医療

高21回 金子的実



磐田脳神経外科病院(通称とんぼ病院)を開設、院長

地域社会に貢献することを目的として設立されました。24時間いつでも十分な検査、治療、手術ができる救急体制、運動療法や言語療法などの社会復帰のための訓練施設を備え、また退院後も断続的にお世話ができるような体制作りを行いました。脳のドックを通じて、脳卒中や、くも膜下出血の予防を行っていくことが、これからの課題のひとつであると考えています。また、現代の高齢化社会における最大の不安ともいえる痴呆症の予防も可能になるかもしれません。



株式会社
ビッグスポーツ
磐田市七軒町525-1 TEL 0538<34>7181
FAX 0538<35>6453
代表取締役 桑原宗彦(高11回)
スタッフ(高7回)

●旅は心の日曜日●
株式会社 **エマ観光**
代表取締役 江間金作(高5回)
本社/磐田郡福田町中島211の1
TEL.(0538) 38-1234(代)
営業所/磐田市二之宮37の2
TEL.(0538) 37-5555(代)

土地・建物売買・仲介
(有)中央宅建
頼実 三樹夫(高3回)
磐田市国府台32-5
TEL (0538) 37-1665
FAX 32-5196

海山日吉先生

竹内先輩のお伴をして、見付のお宅に94歳の先生をお訪ねしたのは、6月16日梅雨の合い間の陽光は、すっかり夏でした。

縁側の向こうの庭木の緑を目に、純日本風のお座敷で見中時代を語るお姿は、良寛さんのように優しく、しっかりとした気骨を感じました。

勿体ないからと、孫の使



良寛さんのように優しく

い残した絵の具で色紙に描き、書を楽しまれる。竹内さんのおねだりに応えて、「石」と……。一字を書いた、絵のように見えなくてはいけません。こんなことをやっていたら心が和む。心を鏡の如く、水の如く、風が吹いたからと波立たせてはいけません……と。さす

「供養にと、家内が生前に詠んだ、降りそぐ雨つゆうけて凄艶のいろに出にけりあぢさるの花」の歌に、紫陽花を描いていたら「人の顔」に見えてきたり……。お地蔵さんに見える

登っていた一匹の蛙が静寂を破った。静動の二つがうまく組み合わさった幽玄の世界……。聞きながらいつしか私は、赤子のようにケラケラと笑い出していました。すかさず「笑いたい時は、笑えるだけ笑えええ……」と。同時に私はお腹の中に溜っていたものが一ぺんに吹き飛ばされればかりに笑いこぼしてしまいました。側にいたお嫁さんもつられて、三人で顔を見合わせて大笑い……。時々は「古池や……」の芭蕉の句の世界の再現のようなその場の空気を思い出しては一人悦に入り、思い出し笑いをしています。耳の奥で「また来たい時はいつでも来りゃあええ……。」という声

時もある……」
こんな言葉に惹かれたのか、私は7月1日、再度一人でお訪ねし、先生のお心に、とっぷりとひたらせていただきました。

「連歌の発句を独立させたのが俳句で、芭蕉が自分で初めて詠んだのが、古池や蛙とびこむ水の音 木に



が聞こえるような気がして……。 (高14回 橋本洋子)

「海山先生の書かれた色紙」真中に大きく「石」と書かれ、左上部に「秋ふかく石のささやく石の声」と達者な筆で句が添えられている。そして右下部に「日吉安居」と先生の雅号が記されている。

先生……この頃お元気……へお宅訪問……懐しいお顔とご対面……

国宝・山田寺仏頭発見の歴史をご存じだろうか。昭和12年10月30日解体修理が始まった奈良興福寺東金堂で、この仏頭に初めて対面されたのが先輩、故黒田昇義氏(中5回)である。

遠江国分寺研究の先鞭をつけられ、建築史の研究において短い生涯に「よくもこれだけ」と思うほどの業績を遺され、31歳の若さで戦場に散って仕舞われたのは返す返すも残念である。

が幸せなことに十数年前未亡人が膨大な遺稿を整理し日記・手紙・歌を解説と自詠を添えて出版された。

その未亡人とは黒田康子先生(人文地理)であり、「この海のつづぎの海」と題した遺稿集は

この海のつづぎの海を
はるばるに
越えてきにし
夕日に対ふ
と云う黒田氏の絶筆の一首からとったものである。

黒田康子先生は不思議な方だ。南高には24年半ばかり26年3月迄の一年半足らずの御在任であったが、いまだ先



半生貫いた平和への願い

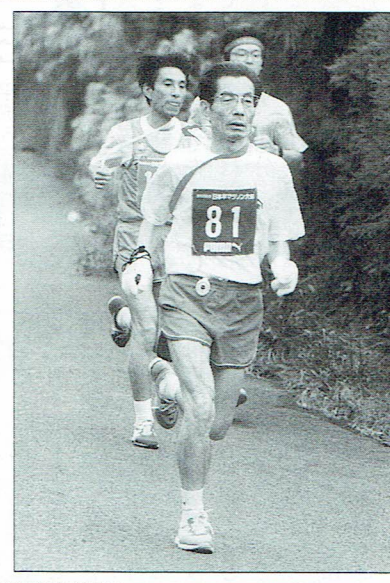
生を暮らす同窓生が多数いる。私はと言えば南高に移られる前、警田一中で僅かな時間お傍に近づくことができた。受持でもなく、授業を受けたこともなく、ただ、放課後とりのめない話をしたり歌を歌ったり……それが何回あったらう。なにに私の心を四十年にわたって捉えつづけ

て離さず引きつけているものは一体何なのだろう。先達先生の喜寿を記念して出版された詩歌集「余生」とさきの「この海のつづぎの海」にやっとなその答えを見いだしたような気がする。

半生を貫いたこの平和への願いをしっかりと見据

え、「忙しいことはいいとだ」と、逗子市史編纂、郷土史研究の資料集め、読書会その他社会活動等々に携わっておられ、その健脚の美しさに感じ入った。それにしてもこの素晴らしい先生に出会えたのは戦争のおかげだというのは何と皮肉なことであろう。偉大な先輩と恩師を誇りとし、先生ご夫妻に代表される多大な犠牲を、後輩に再びもたらすことのないよう

- 願って止まない。と報に泣き伏す姑の背を見つづ
- わが悲しみの定まるごとし
- 蕎麦の花つばらつばらに咲きほつれ
- この山畑を行くはかなしも
- 憲法九条は不磨の大典なり
- 起草など誰にてもよし
- 夫還らぬ事の苦しみ
- 語らあひ
- この生徒の母はもわれに茶をつぐ
- 余生「この海の……」
- 両書ともOB文庫へ寄贈していただきました。
- (高6回 竹内芳子)
- ※本をご希望の方は、竹内(TEL) 警田32 4370(迄)



走る/走れ 64歳の青春謳歌

静岡県立大学の国際関係学部教授・畑 光夫先生は昭和29年より5年間英語教師として在任されました。畑先生にとって南高は就職初の学校、また警田は最愛のかずあ夫人(同時期警田北高の家庭科教師)との出会いの地なのです。

34年沼津東高に、その後浜松短大を経て現在大学にお移りになり現在大学院国際関係学研究所長の重責を担う傍ら請われて常葉大学でも講座を受け持たれ、多忙且つ楽しい学園生活、40年前と少しも変わらぬ情熱とバイタリテイのおふれる様は驚異と申せましよう。

勉強は第一に「楽しく実用に則したものを」をモットーに観光英語を軸にニューヨークからサンフランシスコまでロックとカントリージャズでの横断を試みアメリカ文

化、東部と西部の理解を深める授業をなさっていらっしゃるとか。

ポールサイモンの「人生のすさまじい風」や「ルーサー」を聞きながらの勉強なんて素敵ですね。私も一日大学生にしていただいて先生の講義を受けてきました。音楽の時間かなと思つほどの歌をうたい、テープを聞いてたっぷり学生気分を満喫、もう一度大学に戻りたくなりました。

昔からせっかちだったことを覚えてますが何と走ることが趣味とは驚きです。日本平の風光に誘われて始められたそうですが、走りリズムが体に合っているのだからと先生の弁。ラグビー部の学生たちと走っても決して負けはしない64歳の青春を謳歌する毎日です。(高9回 海山綾子)

畑 光夫先生



建築設備 設計 監理
新村設備設計室
建築設備士 新村貞雄(高9回)
静岡県磐田市白拍子22-3
TEL(0538) 35-2066
FAX(0538) 35-2066

合名会社 **見付印刷所**
代表社員 (高9回)成瀬弘義
TEL<0538>32-2496

紳士服の **マツイ**
(高9回) 松井俊二
磐田 **今ノ浦店**
浜松 **原島店**
●磐田消防署・東100m ●年中無休
●営業時間/AM10:00-PM8:30
☎(0538)36-0033
●笠井街道原島町交差点南
●営業時間/AM10:00-PM8:30
☎(053)462-6235

尾崎先生と私



〔あたご山より見付の町並みを見る(改修前)〕

卒業アルバムを見ると袴をつけた着物の入学記念写真がある。きつと校長先生とお会いしたはずであるが記憶にない。たしか四年と五年生の時、修身を教わったような気がする。校長先生が教えてくれると言ったことがひどく心に残っている。

見中12回 名倉勇夫



先生との出会い

先生との出会いは、登校の時、先生を駆け足で追い抜くことから始まった。

私の家は東坂の「あたごさん」の下、先生は住吉の北はずれ、二人ともぎりぎりの登校だったのか、いつも新道の2m巾の小川があり、その西側にタバコ屋のあるあたりで追いついた。先生は走れないからグイグイと蹴るような大股で歩いている。その姿が今もまたに浮かぶ。おくての私は挨拶は出来なかったが、毎日お会いしているうちにすごく先生を意識するようになった。同じように登校する先輩

や同級生や後輩と会ってよいのにも二人っきりの出会いだった。

お話が出来た日

先生とお話が出来たのは、見中を卒業してからである。私は中学二年の時母を、四年の時父を亡くした。母を亡くした時「お前が笑うと泣いたような顔になる」と友達にひやかされたことを覚えている。

四年生になると進学組と実業組に別れた。父は私に実業組に行けと言った。実業組は百二十四名中三十数名で、近くにいる友達の佐藤、石野、松田も水野もみんな進学組であったが、すなおに従った。四年になったら父はすぐ死んでしまった。法事の時、兄や姉達が進学しているのに私だけが気の毒だと言ったことになったが、無理なこと、浪人をして受験することになった。

東京で暮らさないか

「東京で書生をしないか。学校に行かしてくれ。」その方は先生の同郷と言います。私は即座に「是非お願ひします」と返事をしました。それから先生との文通とたまにしか帰らなかつたが帰った時には必ずお訪ねするようにになった。長い手紙を出し長いお返事を頂いた



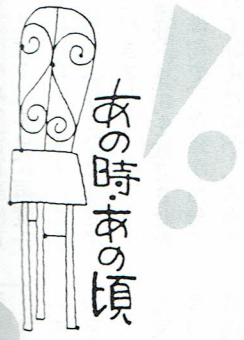
そんな時、先生から話があるからと手紙が来た。早速おうかがした。これが初めて先生とお話をした日である。

お手紙を大切に保存しなければと思つたのだから余程感激したに違いない。東京の学校を卒業し名古屋に就職したが、一年後に召集、満洲で敗戦、ロシアへ抑留、帰って来たが職なくやつと復職。結婚し、子

先生の思い出

71才になった今では大切な手紙の内容まで思い出せない。一人だけの東京で「あまえ」を捨て得たのも人生の方向を決めたのも先生のおかげである。

一つだけ記憶にあるのは映画の「子鹿物語」を見てひどく感激し先生のお宅で夢中になって話したこと。子鹿を飼いたいと言う息子に父親が鹿をどうして生かすかきびしさと生と死の問題を強調していた。



女の時の頃

不健康活動ばんざい

高18回 大橋正博

昭和三十九年。わが母校は卓球チームのまっただ中であつた。「本チャーン」が台を占領する放課後を避けて、昼休みは我々素人集団約二十名が、十一先取の勝ち抜き戦にしのぎを削つたものである。

たかがゲームに、何であんなに夢中になつたのかは今もってわからないが、当時試合をした仲間

の顔やサービスのフォームを、今でも思い出すことがある。これは酒場や雀荘での友人との会話の断片を、ふと思ひ出すのどこか似ている。酒、麻雀といえは、昨今はこの手の遊びが極端に排除されている。元凶は不景気と世をあげての健康ブームである。

これらは確かに不健康、

先生と私のロシア物語

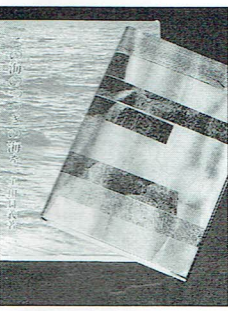
この物語は私の捕虜記ですが、この中に死に直面した私を救ってくれた話がある。

それは見中で毎年遠足で40km歩かされた体験と南門の道をコンクリで舗装する労働である。卒業する時に満洲事変が始まっていたが私達とは関係はないと思つてた。それが、戦争にかりだされ沢山の同級生を失つた。私も召集を受け、

満洲からロシアへ行った。その時、一日40km歩ける、口がかわいても我慢出来る、砂と砂利とセメントを簡単に混ぜるだけで固まるという自信が私を救つたという話を書いてある。学校で基礎知識を覚えることは確かに必要である。しかし、チャンスに遭遇した時、そのチャンスをもつて出来るかどうかは、その学校が培って来た伝統に育まれる人間性のようなものではないだろうか。(1992年9月30日記)

OB文庫だより

- 平成4年7月以降 (寄贈書)
- 「日本の年中行事」 白鳥文子著 (高20回)
 - 「ロシア物語」 究 土彦 (名倉勇夫)著 (中12回)
 - 「父・寺田寅彦」 太田文平編 (中8回)
 - 「この海のつづきの海を」 黒田昇義 (中5回)
 - 「余生 黒田康子詩歌集」 黒田康子 (本校元教員)
 - 「世界美術大全集(全28巻)」 (見中17回生寄贈図書)



今年も同窓生の著書だけでなく有益な良書も沢山お寄せ頂きました。ここに御報告とお礼を申し上げます。皆様のご活躍の軌跡となる伝えし、後輩たちの糧と願っております。(寄贈本送り先) 〒438 磐田市見付3084 (☎0538-32-7286) 静岡県立磐田南高等学校図書館OB文庫係

「余生」

平成5年6月13日 毎日新聞 湘南版より

「これまで書き溜めた詩歌を「余生」と題してまとめました。戦争で夫を亡くして以降の半世紀は私にとって余生です。自分史を綴つたらと勧められたんですが私には心の憂さを晴らす格好の手段として書いてきた歌があつたのでまとめてみました。

「戦ひに人は死なせぬ死なせぬと思ひてむなし一世過ぎにし」歌集の中で私が常に思つてきた気持ちを象徴した歌です。正義の名のもとに人を殺す戦争に怒りを持ってきました。「二つの世界」の対立が無くなれば平和になると思つてきたのに、冷戦構造破壊後も戦争の不安は絶えません。見せかけの平和でない平和がいつやってくるのか残念でなりません。 著者 黒田康子談

Macと遊ぶ

長尾印刷

〒438 TEL0538-32-4702 FAX0538-32-4799

頑張っています高12回卒生

青島公悦 同窓会副会長
石川大造 PTA会長
元場宣雄 評議員代表

総合建設業

儀 石川建設(株)

取締役社長 石川大造(高12回)
磐田市今之浦5丁目1番地の1
TEL(0538)36-0021

<平成5年度>

同窓会校内幹事

顧問	青島正司	英語	高2
顧問	飯田孝	理科	高3
顧問	池谷實	社会	高3
	中村修	体育	高5
	川合末男	英語	高6
	寺田正之	理科	高6
	鈴木義男	国語	高8
	後藤澄夫	社会	高8
	山本達男	社会	高8
	長谷川寿一	体育	高11
	安達敬子	体育	高11
	兼子正枝	理科	高13
	内藤晴夫	英語	高14
	鈴木孝雄	理科	高21
	松村典子	国語	高23
	吉崎久子	国語	高25
	大澤健一	数学	高27
	鈴木真有美	書道	高27
	加藤定	英語	高29
	鈴木祥充	体育	高34
	野村賢一	英語	高34
	藤村達也	理科	高35
	佐藤美也子	英語	高37

<平成5年度>

同窓会役員

第16代会長(新任)	竹内育男	高2回卒
副会長(新任)	江間金作	高5回卒
〃	桑原全太郎	高7回卒
〃	梅葉修司	高8回卒
〃	青島公悦	高12回卒
〃(新任)	橋本洋子	高14回卒
〃	村田教子	高18回卒
会計監査(新任)	折井孝一郎	高1回卒
〃	鈴木茂徳	高9回卒

平成5年度同窓会財政収支予算内訳書

●収入 平成5年4月1日～6年3月31日

項目	金額	備考
同窓会入会金	1,856,000	平成5年3月卒業生(4000円×464名)
同窓会終身会費	1,856,000	同上
預金利息・配当金	679,145	定期預金・普通預金利息
寄付金	100,000	卒業40周年寄付(高5回生)
雑収入	252,000	同窓会だより広告代等
前年度繰越金	6,068,855	
前年度前受金振替	▲3,712,000	
合計	7,100,000	

●支出

項目	金額	備考
会務費	1,600,000	
会議費	200,000	役員会・評議員会会議費等
総会・慰霊祭費	320,000	同窓会総会・慰霊祭費等
支部総会費	500,000	支部総会祝儀・10年会補助費・年次運営費
慶弔費	200,000	転退職職員への餞別・弔電等
事務費	130,000	通信費・事務費等
事務局費	250,000	事務局費・交通費等
事業費	2,470,000	
はぐま会助成費	70,000	大学在学生の会への助成費
卒業記念品費	300,000	卒業記念品代
会報発行費	1,800,000	同窓会だより発行費(印刷・郵送費等)
教育振興費	100,000	東海大会等への出場選手激励費
名簿関係費	150,000	卒業生氏名の名簿への入力費
諸費	50,000	
積立金支出	2,264,000	
別途積立金会計へ	1,964,000	終身会費積立金
定期預金分へ	300,000	
予備費	766,000	
予備費	766,000	
合計	7,100,000	

はぐま会からお知らせ

先輩の皆様いかがお過ごしでしょうか。私共、大学生による「はぐま会」は、今年も五月二十九日、恒例のはぐま会新入生コンパを開催致しました。

しかしながら、はぐま会は今、存亡の危機を迎えています。というのは、一言でいえば、役員の手が足りないのです。そこで、只今、はぐま会役員大募集中!

大学生の皆さん予備軍の皆さん、こぞってはぐま会本部までお申し出下さい。お待ちしております。(会長 宮澤宏之)

平成4年度同窓会財政収支内訳書 平成4年4月1日～5年3月31日

●収入

項目	金額	備考
同窓会入会金	1,964,000	平成4年3月卒業生(4000円×491名)
同窓会終身会費	1,964,000	同上
預金利息・配当金	1,948,213	定期預金・普通預金利息
寄付金	100,000	卒業40周年記念寄付金(高4回生)
雑収入	324,000	同窓会だより広告代等
繰越金	2,083,609	
卒業生前受金	3,712,000	平成5年3月卒業生(8000円×464名)
合計	12,095,822	

●別途積立金合計

- 一般会計の定期預金 28,070,000
- 終身会費等の定期預金 19,798,689
- 磐田信用金庫出資金 1,000,000

残高合計 48,868,689

●支出

項目	金額	備考
会務費	1,058,454	
会議費	186,540	役員会・評議員会会議費等
総会・慰霊祭費	287,758	同窓会総会・慰霊祭費等
支部総会費	278,560	支部総会祝儀・10年会補助費・年次運営費
慶弔費	112,654	転退職職員への餞別・弔電等
事務費	111,910	通信費・事務費等
事務局費	81,032	事務局費(人件費)・交通費等
事業費	2,265,921	
はぐま会助成費	70,000	大学在学生の会への助成費
卒業記念品費	222,892	卒業記念品代
会報発行費	1,790,289	同窓会だより発行費(印刷・郵送費等)
教育振興費	66,000	東海大会等への出場選手激励費
名簿関係費	116,740	卒業生氏名の名簿への入力費
諸費	0	
積立金支出	2,176,000	
別途積立金会計へ	1,856,000	終身会費積立金
定期預金分へ	320,000	
予備費	526,592	
予備費	526,592	70周年記念事業関係費
繰越金	6,068,855	
合計	12,095,822	



▲総会

▼懇親会



総会並びに懇親会

運営に当って

高24回担当年次実行委員長 加藤木政博

70余年の伝統ある南高の同窓会総会の運営にあたり、日々の会合、打合わせを通して同級生と改めて交歓出来る機会を与えてくれた事を感謝申し上げます。

私共の高校時代は中学からの進学が内申書重視に変わりました。ところが、高校生気質は無気力、無関心、無責任の時代でした。ふと振り返ってしまえば、社会は激動しても変わらない自分がここにいて、ことに気が付きます。

少々落ち込む気持ちを立て直して、「地域のリーダー」として受け継ぐ「伝統の気風」

をテーマとしました。各地域で活躍されている先輩、後輩の皆様への応援です。

また、遠州ハグマの採取へも出かけました。雨あがりながらも、蒸し暑い日、涼しい山の中に、辺り一面に生えるハグマを見て、大変形のように均衡のとれた葉であることに感心しました。そして、このハグマが校章の由来であることに誇りを強く感じたものです。

高24回生一同、良き思い出に残る総会、懇親会にするべく、また、皆様のこれからの活躍を期待し、私共にとっても飛躍の場としたと思います。

平成6年度当番年次

- 卒業10年会 高35回生 新年次委員選出
- 卒業20年会 高25回生 総会当番年次
- 卒業30年会 高16回生 慰霊祭当番年次
- 卒業40年会 高6回生 同窓会へ資金寄付
- 卒業50年会 中19回生 記念事業(母校へ図書購入費寄付)

on limits

●広告の企画制作●SPの企画制作●CIの企画・実施

コピーライター (高18回) 井口 博之

広告制作所(有) オン・リミッツ 浜松市住吉3-1-3グレイスビル3F PHONE: 053 (474) 7434

デザイン募集

よい土地よい資材よい住まい

ご用命は

駿遠木材株式会社

代表取締役 鈴木 通照(高18回) 〒437-11 磐田郡浅羽町諸井909 ☎(0538) 23-3016 FAX 23-2934

磐田 谷島屋書店

西町本店 ☎(0538)35-5778 サンテラス磐田店 ☎(0538)35-1855 西貝塚店 ☎(0538)32-5197

県下40店舗で文化の向上に寄与する 谷島屋書店グループ (高14回) 大庭 武士

部活動ぶかつどう



2年間の大学合格状況

(数字は過年度卒を含む合格者延べ数)

国公立大	4年	5年	私立大学	4年	5年
北海道	7	10	独協	5	6
東北	5	11	文教	3	4
秋田		1	青山学院	9	4
山形		1	亜細亜	7	4
茨城	1	2	学習院	5	2
筑波	8	6	慶応義塾	20	24
宇都宮	5	3	工学院	3	6
群馬		1	国学院	5	3
埼玉	1	1	国士館	9	13
千葉	7	5	駒沢	11	7
お茶の水女子	1	2	芝浦工	12	8
電気通信	2	3	上智	10	6
東京	3	11	成蹊	1	2
東京外語	1		専修	8	11
東京学芸	8	4	大東文化	7	9
東京工業	6	3	拓殖	5	7
東京商船		1	中央	17	23
東京水産		1	津田塾	5	4
東京農工	1	3	帝京	6	7
一橋	1	1	東海	5	6
横浜国立	12	12	経国	4	8
新潟	2	1	女子	3	3
上越	1	1	東京電機	9	4
富山	4	2	東京農業	3	6
金沢	4	8	東京理	27	22
福井	2	1	東洋	10	18
山梨	2	3	日本	39	46
信州	5	6	女子	3	3
岐阜		3	日本体	4	1
静岡	58	47	法政	27	13
浜松	5	4	明治	18	22
名古屋	11	11	治学院	5	11
名古屋工業	5	10	立教	8	3
三重	3	5	早稲田	19	25
京都	6	8	神川	29	26
京都工		1	東学	10	3
大阪	5	4	常葉	5	5
大阪教育	1	1	常葉	2	12
奈良	3	1	静岡	5	9
鳥取		1	愛知	10	14
岡山	1	1	愛知学	10	13
広島		2	愛知工	19	16
九州	1		中京	13	19
九州芸		1	名古屋	4	7
九州工業		1	南山	7	4
その他国立大	21		名城	14	28
札幌		1	都外	3	7
高崎		3	都産	6	20
東京都立	1	1	都女	9	5
横浜市立	3	1	同志	23	18
富山県立		1	立命	32	34
都留文	1	4	龍谷	2	16
静岡	12	10	関西	12	19
愛知県立		3	近畿	11	21
名古屋市立	2	1	関西学	11	5
大阪府立	2	1	甲南	4	3
神戸市外国語	1	2	その他私立大	184	247
神戸商		1	私立大学合計	757	892
和歌山県立		1			
下関市立		2	短期大学	4年	5年
その他公立大	7		国公立短大計	6	5
国公立大合計	237	237	私立短大計	17	17

〈陸上部〉
 ・県大会 榎本行秀 5位
 三段跳 榎本行秀 3位
 東海大会 榎本行秀 3位
 全国大会出場決定
 〈水泳部〉
 ・水球県大会 20-0 藤枝東
 20-0 島田
 23-3 掛川西
 優勝(全てコールド)
 ・水球東海大会 予選
 6-5 岡崎城西
 決勝リーグ戦 19-4 四日市南

〈男子バスケット部〉
 ・一回戦0-3 静岡西
 ・西部大会 6位
 ・県大会 一回戦62-55 日大三島
 一回戦61-64 藤枝東
 ※県ベスト16

〈男子バドミントン部〉
 ・一回戦0-4 藤枝東
 ・西部大会

〈女子バスケット部〉
 ・一回戦0-2 稲取
 ・国体少年男子の部静岡県代表に渡辺直 選抜さる
 〈柔道部〉
 ・団体戦 一回戦0-4 藤枝東
 ・西部大会

5月26日 役員会

一回戦0-3 富士ダブス
 永井・丸尾 一回戦敗退
 シングルス 永井・丸尾 二回戦敗退
 〈男子テニス部〉
 ・県大会団体戦 二回戦2-0 修善寺工
 三回戦0-2 静岡市立
 〈弓道部〉
 ・県大会(インターハイ) 男子団体26中9位タイ
 女子団体22中8位タイ
 〈野球部〉
 ・春季西部大会 一回戦10-6 浜松北
 二回戦6-1 浜松西
 準決勝12-0 池新田
 決勝4-13 掛川西
 ※西部大会準優勝

事務局だより

会務報告
 ■平成四年 8月16日 第66回同窓会総会・磐田グランドホテル、同窓会だより第14号発行
 10月8日 役員会
 11月14日 関東支部総会
 12月2日 役員会
 ■平成五年 2月13日 評議員懇親会
 3月1日 高45回卒業生同窓会入会式
 3月13日 平成5年度同窓会役員選挙委員会
 3月20日 会長、国際理解教育・マ高校訪問へ参加
 4月20日 同窓会顧問会
 4月24日 磐田支部総会
 5月9日 見中18回生、母校へ図書購入費寄付
 5月22日 関西支部総会
 5月25日 会計監査
 5月26日 役員会

今年度の当番年次
 ・卒業10年會 高34回生
 ・卒業20年會 高24回生
 ・卒業30年會 高15回生
 ・卒業40年會 高5回生
 ・卒業50年會 見中18回生
 記念事業(母校へ図書購入費寄付)

事務局長より
 昨年度は母校創立七十周年の年に当たり、いろいろな記念事業が行われました。会員の皆様から多大な御協力を賜りまして、ありがとうございました。ご報告いたします。

本校後援会理事長 伊藤武氏(見中17回)が退任され、新たに副会長として、江間

●編/集/後/記●

四市一町から九人が集まったの紙面づくりは、ボーダーレス社会の予感でもありました。こわさを知らない私達新人の強みも、先輩の方々のお力添えをいただきながら、母校の伝統と未来を編み込んでいくうちに、いつしか見の中魂みだりな一つのものに吸い込まれてしまったように思います。素敵な出会いと勉強の場を嬉しく感謝しています。(洋)
 橋本洋子(掛川) 橋本迪子(袋井)
 野栗静江(磐田) 村田敦子(豊田)
 小野厚子(浜松) 大石昭子(豊田)
 橋本容子(袋井) 夏目智子(袋井)
 村松あき(磐田)

れ、後任の理事長に現同窓会長 加藤喜一郎氏(高1回)が就任されました。伊藤前理事長は、昭和五十八年に就任されてから今日までの十年間、理事長として、「はぐま会館」の建設、グラウンドの整備、新プール並びに関連施設の建設、新部室建設、尾崎教育振興基金の設立及び充実・増額、国際理解教育の推進等々、多方面にわたって、母校の充実・発展のために御尽力いただきました。後を引き継がれる新進鋭鋭の加藤新理事長も、母校の発展のためにいろいろとお力添えいただきけるものと存じます。

同窓会長は、加藤会長の後任として、現副会長の竹内育男氏が就任されることになりました。また、副会長の白井清子氏、監査の宮内良太郎氏は今年退任され、新たに副会長として、江間

金作氏、橋本洋子氏が就任され、監査の後任として折井孝一郎氏が就任されました。また、「同窓会だより」の編集・製作の仕事は、同窓会の女性の副会長を編集責任者として、数名の協力者の方々とともに、行っていたのであります。

昭和六十三年から、竹内芳子さん、鳥居直枝さん、大庭由紀子さん、田仲花子さん、白井清子さん、海山綾子さん、山岡美津子さん、鈴木照美さん、北島秀子さん、野栗静江さん、明神敬子さん、といった方々が、年度ごとに副会長を中心にグループを組んで、編集制作の仕事をして下さいました。毎年、充実した「同窓会だより」を製作していただき有難うございました。

今年から、副会長 橋本洋子さん、同 村田敦子さんを中心に、編集委員として列記されている方々が、編集作成を担当されます。また、毎年、編集委員の方々の相談に乗り、紙面のレイアウトを担当して下さいている小松正治氏(高3回)には、今後もお力添えいただけることになりました。厚く御礼申し上げます。

「同窓会員名簿」の改訂発行の仕事が、今年度後半から始まります。御要望、御意見等ありましたら、事務局へお寄せいただきたいと思います。

ヤングからミセスまでトータルファッションの店
 カネボウチェーン店

Lady's Shop ジョアン

磐田郡豊田町森下697-2 PHONE(0538)34-6811
 高19回 鈴木裕司

林 薬 品

袋井市高尾
 TEL42-3203
 (高18回) 小栗 妙子
 (高39回) 林 美智子

株式会社青島書店

〒438 磐田市中泉2027
 TEL (0538) 32-2348
 FAX (0538) 36-0372
 牧野 温子(高18回)